



豊中市教育センター
〒560-0033 豊中市蛍池中町 3-2-1-600
TEL 06-6844-5290
FAX 06-6840-8127

平成 17 年 (2005 年) 7 月 15 日 第 14 号

茗荷

「皆さんは、ミョウガという漢字をご存じですか？」

「教育の情報化」について、研修会などでお話をするなかでよくこんな問いかけをさせていただいています。

「教育の情報化」の目的の一つは、教育の効率化を図ることだと考えています。効率化という言葉には、機械的な、無機質な響きがありますが、教育の効率化とは、ただ単に、速く計算ができたたり、沢山のことを覚えたりすることだけではないと考えます。

教育における効率化とは、学習者が、自分にあった方法を見つけ、時にはゆっくり時間をかけながら、必要な学習を獲得出来るようにすることだと考えています。

この話につづけて、冒頭の問いかけから、「ミョウガの漢字の成り立ちについては、故桂枝雀さんがよく演じていた落語『八五郎坊主』の中にこんな下りがあります。」と一節を紹介しています。



主人公の八五郎という男は、ひよんなことから、お坊さんになろうと決心します。そこで知り合いの紹介で、お寺を訪ねました。剃髪を終え、名前をいただきましたが、その名前をなかなか覚えることができません。そこで、お寺の住職は、インドのお坊さんのお話を例に出して論じます。『…昔インドの国、釈尊のみ弟子にハンドクというお方がおったのじゃ。このお方がお前さんと同じように、自分の名前を覚えることができなかった。釈尊はお叱りにはならなんだ、覚えることができなければ覚えられるようにして覚えるがよかろうと大きな板切れに自分の名前を書いて、これを担おうて修行するように言われ、以後ハンドクは、板切れを背負って修行を続けられた。このお方がついには立派なご出家となってお亡くなりになった。この方の墓の周りに見知らぬ草が生えだした。これがいまでいう「茗荷」じゃ。そこで、この草の名前をハンドクの修行の姿から、草かんむりに名を荷うと書いて「茗荷 (みよ〜が)」と名付け、茗荷を食べると物忘れをするとも言うのじゃ……』

私は、枝雀さんの愉快的話を楽しみながら、「自分にあったやり方」を見つけ、努力することの大切さをこの話から教えられました。

ちなみにミョウガを食べると物忘れをするという言い伝えですが、独特の香りが、刺激となって、かえって物覚えが良くなるという報告もあるそうです。(十河)



教育センター 研修

この夏 磨こう わたしを!



4月に新しいメンバーを職場に迎え、新年度がスタートしました。今、またたく間に1学期を終えようとしています。各幼稚園・学校では、子どもたちの1学期間の学びの記録として個人懇談や通知表の作成等、忙しい時期を迎えられているところでしょうか。

さて、教育センターではこの夏の研修にむけて、準備万端整えて、教職員の方々の参加をお待ちしています。参加される研修についてご確認ください。また、締め切りが終わっている研修についても、受講可能な場合がありますので、教育センターまでお問い合わせください。

| 月日(曜) | 午前 | | 午後 | |
|---------|--|-------------------|---|---------|
| | 研修名 | 担当 | 研修名 | 担当 |
| 7/21(木) | 理科教育研修①(地学野外実習) | 教育センター | 理科教育研修①(地学野外実習) | 教育センター |
| | ニューステージ研修Ⅱ(情報) | 教育センター | ニューステージ研修Ⅱ(情報) | 教育センター |
| | ニューステージ研修Ⅱ(科学) ☆理科教育研修①と合同 | 教育センター | ニューステージ研修Ⅱ(科学) ☆理科教育研修①と合同 | 教育センター |
| 7/25(月) | 情報基礎研修③ | 教育センター | 情報基礎研修③ | 教育センター |
| | ニューステージ研修Ⅱ(算数) | 教育センター | ニューステージ研修Ⅱ(算数) | 教育センター |
| | | | 生徒(生活)指導研修① | 補導センター |
| 7/26(火) | 情報基礎研修③ | 教育センター | 情報基礎研修③ | 教育センター |
| | ニューステージ研修Ⅰ | 教育センター | ニューステージ研修Ⅰ | 教育センター |
| | | | 教育相談研修② | 教育センター |
| 7/27(水) | 情報活用研修① | 教育センター | 情報活用研修① | 教育センター |
| | ニューステージ研修Ⅱ(算数) | 教育センター | ニューステージ研修Ⅱ(算数) | 教育センター |
| 7/28(木) | 情報活用研修① | 教育センター | 情報活用研修② | 教育センター |
| | ニューステージ研修Ⅰ | 教育センター | ニューステージ研修Ⅰ | 教育センター |
| | | | 幼稚園教育研修 | 幼児教育課 |
| 7/29(金) | 情報活用研修② | 教育センター | 情報活用研修② | 教育センター |
| | ニューステージ研修Ⅱ(国語) | 教育センター | ニューステージ研修Ⅱ(国語) | 教育センター |
| | | | 人権教育研修③ | 人権教育企画課 |
| 8/1(月) | 技術・家庭科教育研修(技術) | 教育センター | 技術・家庭科教育研修(技術) | 教育センター |
| | 人権教育研修④ | 人権教育企画課 | | |
| 8/4(木) | 初任者研修(自然体験等) 場所：豊中市立野外活動センター | 教育センター | 初任者研修(自然体験等) 場所：豊中市立野外活動センター | 教育センター |
| 8/18(木) | 初任者研修(人権研修) ☆定数内講師(1年未満)の方と合同 場所：堂池人権まちづくりセンター | 人権教育企画課 教育センター | 初任者研修(子ども理解等) ☆定数内講師(1年未満)・2年目教員と合同 場所：教育センター | 教育センター |
| | | | 府費負担学校事務職員研修会 | 教職員課 |

| 月日(曜) | 午前 | | 午後 | |
|---------|---|--------|----------------------------------|--------|
| | 研修名 | 担当 | 研修名 | 担当 |
| 8/19(金) | 夏期教職員研修 場所：アクア文化ホール | 教育センター | 不登校対応研修② | 少年文化館 |
| 8/22(月) | 教科・領域研修『中学校英語』 | 教育センター | 教科・領域研修『中学校英語』 | 教育センター |
| 8/24(水) |  | | 環境教育研修会 | 教育センター |
| | | | 中学校理科技術職員等研修 | 教育センター |
| | | | 障害児教育研修 | 教育センター |
| 8/25(木) | | | ニューステージ研修Ⅱ(英語圏集 ☆小学校英語体験活動研修) | 教育センター |
| | ニューステージ研修Ⅱ(情報) | 教育センター | ニューステージ研修Ⅱ(情報) | 教育センター |
| | ニューステージ研修Ⅱ(算数) | 教育センター | ニューステージ研修Ⅱ(算数) | 教育センター |
| 8/26(金) | ニューステージ研修Ⅱ(国語) | 教育センター | ニューステージ研修Ⅱ(国語) | 教育センター |

涼しい…
アクア文化ホールで…
この夏…
楽しい学びを…
あなたに届けたい!

夏期教職員研修

8月19日(金) 10:00

「ほんまもんの顧客サービスとは」

日本旅行西日本営業本部 販売部課長 平田進也 さんの講演です。
テレビの画面からは伺いしれない、緻密な計算に裏打ちされた『人を楽しませる』術から学ぶことはいっぱいです。



空席状況：若干お席が残っております。

不登校対応研修 (第2回)

締め切り7月27日です!

8月19日(金) 14:00

会場：豊中市立庄内少年文化館

内容：「中学校における不登校生徒へのチームとしての支援」

「不登校児童生徒の援助のありかた」

-ロールプレイをとおしてみえてくる援助のヒント- 等

♥ 豊中市立第十二中学校 川本先生の講演、文化館職員からの援助の方法についての話しなど、子どもと接するノウハウがいっぱいつまっています。

今年の授業実践等
まとめてみませんか?

授業(保育)実践論文募集中!

日々、忙しい中、寸暇を惜しんで研究され、先生方が子どもたちとともにつくっておられる授業について、情報発信していただけたらと願っています。

締め切りは平成17年(2005年)10月31日(月)です。ぜひ、たくさんの応募をお待ちしています!

僕の話聞いてください

僕の話聞いてくれる？

今日は小学校で算数の時間に足し算・引き算の計算のプリントをしたんだ。終わったら先生の所に持って行くようにいわれた。僕は一生懸命したよ。でも、僕は気付かれないうように机の下で指を使って計算してるから時間がかかるんだ。僕が半分位しかしてないのにもうできた子がいるんだ。前の子も横の子も先生の所に行ってしまった。



先生の前に列ができています。僕は焦って頭に血がのぼるし、心臓はドキドキしてきたよ。終わった子はしゃべってるし、先生は「まだの人は早く持ってきてなさい」って言い出すし。あわてて計算して答えを書いて持って行ったんだ。やっぱり×がいっぱいだった。「やり直しなさい」って言われた。

席に戻って×を見たら悲しくなってきた。プリントをクシャクシャにして投げたんだ。情けなくて腹が立ってきた。鉛筆を投げたら隣の子に当たってしまった。皆が僕を責めるような目で見て取り囲んできた。昨日は漢字テストができなくて教科書を投げたってしまったんだ。今日も悪い子になってしまった。

家に帰ったらお母さんが怖い顔をして「鉛筆や物を投げたらダメでしょ」って怒った。きっと先生から電話があったんだ。

本当に悪い子になってしまったと思った。

さて、この子の場合どうすればいいのでしょうか？

大人はしつけや行動面の問題に注目しがちですが、学習面、発達面の問題が隠れている場合があります。この子の場合も、計算や漢字等学習面のどこで、どのように、どうして、つまづいているのか考える必要があります。

また、この子が頑張って計算をしたこと、遅れてでもプリントを持って行ったこと、問題ができなくて辛くて悲しかったことを大人はどれくらいわかっていたのでしょうか。

先生がプリントの丸付けのときに「頑張って計算して持ってきたね」の一言を付け加えていたら、また、お母さんが彼に「何も理由がないのに鉛筆を投げる子ではない」と話して、どうして鉛筆を投げたのかゆっくり彼の話聞くことができたら、彼は「悪い子」にならなかつたかもしれません。

(大倉)